

償却資産申告書（償却資産課税台帳）（様式第26号）の記載例

*申告書の提出日（郵送の場合発送日）を記入してください。
*「飯山市長」と記入してください。（資産の所在する市町村長名）

3項 個人番号又は法人番号
*個人番号（マイナンバー）又は法人番号を記入してください。

4項 事業種目
*事業の種目を具体的に記入してください。
*法人の場合は、資本金又は出資金等も記入してください。

5項 事業開始年月
*事業を開始した年月を記入してください。

1項 所有者の住所
*住所（又は納稅通知書送付先）及び電話番号を記入し、ふりがなを付してください。
*方書（ビル名等）がある場合は、具体的に記入してください。

2項 所有者の氏名
*氏名を記入し、ふりがなを付してください。
*法人の場合は、その名称及び代表者の氏名を記入してください。
*屋号があれば記入してください。

(イ)欄 前年前に取得したもの
*前年度の1月1日現在の償却資産の取得価額の合計を既に記載しています。
*初めて申告される方は、記入してください。

(ロ)欄 前年中に減少したもの
*前年の1月2日から今年1月1日までに減少した資産の取得価額の合計を種類別に記入してください。

(ハ)欄 前年中に取得したもの
*前年の1月2日から今年1月1日までに取得した資産の取得価額の合計を種類別に記入してください。

(二)欄 計（イ+ロ+ハ）
*今年度1月1日現在の償却資産の取得価額の合計を種類別に記入してください。
*次の算式により求めます。
 $(イ) - (ロ) + (ハ) = (二)$

受付印		令和8年1月15日		令和8年度		償却資産申告書（償却資産課税台帳）											
						※ 所有者コード 5001234											
(ふりがな) 1 住 所 又は納稅通知書送付先		いいやましおあざいいやま 飯山市大字飯山999番地 (電話 0269-67-0723)		3 個人番号又は法人番号 4 事業種目 (資本金等の額)		8 短縮耐用年数の承認 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 一般産業用機械製造業 (40) 百万円											
有 有 (ふりがな) 2 氏 名 法人にあつてはその名稱及び代表者の氏名		いいやま 株式会社 飯山 代表取締役 飯山 太郎 (屋号)		5 事業開始年月 平成3年4月 飯山 次郎 (電話 67-0723)		9 増加償却の届出 10 非課税該当資産 11 課税標準の特例 12 特別償却又は圧縮記帳 13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法											
者		6 この申告に応答する者の係及び氏名 7 税理士等の氏名 信州 一郎 (電話 62-3111)		14 青色申告		10 有・無 11 有・無 12 有・無 13 有・無 14 有・無											
資産の種類														15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地 ① 飯山市大字飯山999 ② 飯山市大字飯山888 ③			
取 得 価 額														16 借用資産 (有・無) 貸主の名称等 飯山リース			
前年前に取得したもの(イ) 十億 百万 千 円 8 960 000														17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家			
前年中に減少したもの(ロ) 十億 百万 千 円 11 635 000														18 備考(添付書類等) 資産の増減なし			
前年中に取得したもの(ハ) 十億 百万 千 円 23 195 000																	
計(イ)-(ロ)+(ハ) (単位:百万円) 十億 百万 千 円 8 960 000																	
資産の種類 ※ 評価額(示) 1 構築物 十億 百万 千 円 8 960 000																	
2 機械及び装置 十億 百万 千 円 11 635 000																	
3 船舶																	
4 航空機																	
5 車両及び運搬器具																	
6 工具、器具及び備品 十億 百万 千 円 2 600 000																	
7 合計 十億 百万 千 円 23 195 000																	
資産の種類 ※ 決定価格(示) 1 構築物 十億 百万 千 円 8 960 000																	
2 機械及び装置 十億 百万 千 円 11 635 000																	
3 船舶																	
4 航空機																	
5 車両及び運搬器具																	
6 工具、器具及び備品 十億 百万 千 円 2 600 000																	
7 合計 十億 百万 千 円 23 195 000																	
資産の種類 ※ 課税標準額(示) 1 構築物 十億 百万 千 円 8 960 000																	
2 機械及び装置 十億 百万 千 円 11 635 000																	
3 船舶																	
4 航空機																	
5 車両及び運搬器具																	
6 工具、器具及び備品 十億 百万 千 円 2 600 000																	
7 合計 十億 百万 千 円 23 195 000																	
電算処理により全資産申告をされる場合は記入してください。																	

6項 この申告に応答する者の係及び氏名
*申告内容について、直接応答される者の係名・氏名・電話番号を記入してください。

7項 税理士等の氏名
*税理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記入してください。

8~14項
*該当するものに○印をしてください。

15項 市内における事業所等資産の所在地
*資産の所在地を記入してください。
*所在地が2カ所以上ある場合は、それぞれの所在地名を記入し、その主たる場所の番号に○印をしてください。

16項 借用資産
*借用資産の有無について、該当する方を○印をしてください。
*借用資産のある場合には、借主の名称等を記入してください。

17項 所有区分
*該当する方を○印してください。

18項 備考
補足説明等にお使いください。
記入例
*資産の増減なし
*該当資産なし
*社名変更・住所変更(令和7年10月)
*廃業(令和7年8月)

種類別明細書(増加資産・全資産用)の記載例

※ 所有者コード		
----------	--	--

種類別明細書(増加資産・全資産用)

行番号	資産の種類 資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			(イ) 取得価額 耐用年数	(ロ) 売上残額 減価償却率	(ハ) 課税標準額 課税標準額 率 コード	増加事由	摘要	
				年号	年	月						
				千	百	万	十億	百万	千	十億	百万	千
01							千	百	万	十億	百万	千
02							0.	0.	0.	0.	0.	0.
03							0.	0.	0.	0.	0.	0.
04												
05												
06												
07												
08												
09												
10												
11												
12												
13												
14												
15												

(資産の種類欄には、下記の区分番号を記入してください。)

番号	種類区分	番号	種類区分
1	構築物	4	航空機
2	機械及び装置	5	車両及び運搬具
3	船	6	工具、器具及び備品

小計

注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他 のいずれかに○印を付けてください。

国庫補助金等で取得した資産で取得価格の圧縮をしたものについては、圧縮前の取得価額を記載してください。

2枚のうち1枚目というようにページ数を記載してください。

第二十六号様式別表一

摘要欄には次のような事項を記載してください。

- 1.非課税または課税標準の特例の適用がある資産についてはその適用内容
- 2.他の市区町村からの移動等により受け入れた資産については移動年月
- 3.その他、価額の決定の必要な事項

種類別明細書(減少資産用)の記載例

該当資産に付された資産コード
(物件番号)を記載してください。

種類別明細書(減少資産用)

減少した資産の取得価額を記載し、該当する減少の事由及び区分を○で囲んでください。

2枚のうち1枚目というように
ページ数を記載してください。

資産所有者コード

名

様式別表二

枚目

行番号	資産の種類	購入コード	資産の名称等	数量	取得年月 年号 年月	取得価額 千円 百円 十円 円	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分	摘要	要
01									1売却 2減失 3移動 4その他	1全部 2一部	
02									1・2・3・4	1・2	
03									1・2・3・4	1・2	
04									1・2・3・4	1・2	
05									1・2・3・4	1・2	
06									1・2・3・4	1・2	
07									1・2・3・4	1・2	
08									1・2・3・4	1・2	
09									1・2・3・4	1・2	
10									1・2・3・4	1・2	
11									1・2・3・4	1・2	
12									1・2・3・4	1・2	
13									1・2・3・4	1・2	
14									1・2・3・4	1・2	
15									1・2・3・4	1・2	

資産を購入・構築した年
月を記載してください。

*年号は数字で記載して
ください。

- 「昭和」 ⇒ 3
- 「平成」 ⇒ 4
- 「令和」 ⇒ 5

*1月1日に取得した
場合は、その前年の12
月を取得月としてください。

数字で記載してください。

- 「構築物」 ⇒ 1
- 「機械装置」 ⇒ 2
- 「船舶」 ⇒ 3
- 「航空機」 ⇒ 4
- 「車両・運搬具」 ⇒ 5
- 「工具・器具・備品」 ⇒ 6

資産の一部が減少した場合は

- 1.数量欄に「減少した数量」を記載
- 2.取得価額欄に「減少分の取得価額」を記載
- 3.減少区分「2(一部)」を○で囲む
- 4.摘要欄に「取得価額・数量」と「減少した額・数量」を記載

ページごとに取得価額の合計額を記載してください。

当該資産が減少したことについ
て、必要な事項を適宜記載してく
ださい。

- (例)
 • (株)〇〇〇〇に売却
 • △△工場へ移設